

これからの技術者・研究者は知らないではすまされない 「会計基礎知識」習得セミナー

～管理部と対等に話をするための会計知識～

◆日時:【オンライン配信】2024年5月15日(水) 13:30～16:30

【アーカイブ配信】2024年5月17日(金)～5月24日(金)

◆形式:ZoomによるWEB配信

◆聴講料:1名につき33,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき27,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、1名につき22,000円(税込)

☆HPはこちらから ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/seminar/240555>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

[講師] (株)古森コンサルタンツ 代表取締役 古森 創 氏 ※中小企業診断士、元ソニー(株)

[受講対象]

メーカーの研究部門、開発部門、製造部門、品質管理部門、営業部門、経営企画部門の方。主任・係長～部課長クラスが主対象ですが、経営層や一般社員の方も参考になる内容です。

[講座のポイント]

これからの技術者・研究者は、工学的知識や科学的知識を知っていればよいという訳にはいきません。MOT(Management of Technology)が注目されているように、経営視点でビジネスを考える力が求められています。そのためには、基本的な会計知識を身に付けておくことが必須になります。本セミナーでは、決算書を見たことがない会計知識の全くない方でも、将来を担う技術者・研究者の方に必要な会計の基礎知識が容易に理解できます。

[プログラム]

1. 会計の基礎知識

- 1) 損益計算書と貸借対照表の読み方
- 2) 利益には5種類ある
- 3) 利益とキャッシュの違い

2. 管理部と対等に話をするための管理会計の知識

- 1) 製造原価の管理方法(原価差異分析)
 - ・原価の中身
 - ・標準原価とは
 - ・予定していた製造原価どおりに
作れなかったときの分析ポイント

2) 採算ラインの分析(損益分岐点分析)

- ・2種類の費用を理解する
- ・採算ラインの計算方法
- ・採算ラインを引き下げる方法

3) 撤退か継続の判断法(貢献利益)

- ・間違った判断をしないために
- ・利益を最大化するための組み合わせの決定

4) 投資の意思決定方法(投資評価基準)

- ・現在の100万円と5年後の100万円の違いを理解する
- ・投資(案)を採用すべきか否かの判断基準とは

【質疑応答】

※職場や自宅のノートPCでオンライン会議アプリZoomを使って受講できます。受講方法などは申込後にご連絡いたします。

『R&D会計基礎』セミナー申込書 ※ご希望の受講形式どちらかにチェックを入れて下さい⇒オンライン アーカイブ

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

左記の記入欄に必要な事項をご明記の上、FAXでお送り下さい。弊社で確認後、メールかお電話で受領のご連絡をいたしまして、請求書などを郵送いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>